

会 議 録

- | | |
|------------|--|
| 1 会議の名称 | 令和7年度 第1回熊取町下水道事業経営委員会 |
| 2 開催日時 | 令和7年8月14日(木) 午後1時30分～午後3時 |
| 3 開催場所 | 熊取町役場 北館3階 大会議室 |
| 4 議題 | 案件1 委員長及び副委員長の選出について 案件2 熊取町下水道ビジョン(経営戦略)について 案件3 今後のスケジュールについて |
| 5 公開・非公開の別 | 公開 |
| 6 傍聴者数 | 1人 |
| 7 審議等の概要 | 案件1 委員長及び副委員長の選出について 委員長については、委員の互選により、伊勢委員が委員長に選出された。 次に、副委員長については、熊取町下水道事業経営委員会規則第5条第2項に基づき、委員長からの指名により、中野委員が副委員長に選出された。 案件2 熊取町下水道ビジョン(経営戦略)について 事務局より、「熊取町下水道ビジョン(経営戦略)」に基づき、熊取町下水道事業の現状について説明を行った。説明に関するおもな質疑応答は下記のとおり。 <u>・(資料P.4) 下水道使用料の原資となる下水道接続人数は。</u> ⇒ 水洗化人口: 34,113人が該当する。 <u>・「水洗化率」の定義は。</u> ⇒ 下水道整備済区域内人口(36,107人)に対する、水洗化人口(34,113人)の割合を示す。 <u>・(資料P.11) 改定後の料金体系による使用料徴収開始時期を1年間(令和5年4月→令和6年4月)に延伸したことによる、事業への影響は。</u> ⇒ 下水道事業が保有していた現金資金や内部留保を以て対応したため、事業運営への直接的な影響はなし。 |

・(資料 P. 9)「下水道使用料の見直し」の数値は(令和 6 年度までは)実績値を含んでいるのか。また、令和 4 年度から 5 年度にかけて増加している理由は。

⇒ 数値は「熊取町下水道ビジョン(経営戦略)」策定当初(令和 3 年 3 月)のシミュレーションに基づくもので、実績値を含まない。町人口推移・整備率・1 人あたりの有収水量の予測結果から令和 5 年度の有収水量、使用料収入が一時的に増加したことによる。

・(資料 P. 10)下水道施設の維持管理を検討する要素として、管渠の材質は考慮されているのか。熊取町の下水道は災害に対して安全性が確保されているのか。

⇒ 本町の下水道管はビニル管が大半であり、腐食しやすい
鋳鉄管は未使用。(資料 P. 7)ストックマネジメント計画に基づいて、一般環境下と(硫化水素等により管渠が腐食しやすい)腐食環境下で点検・調査を実施、計画しており、令和 3~4 年度の点検・調査では問題発生箇所はなし。

⇒ 埼玉県八潮市の事故発生後、管径 1m を超えるものを対象に独自の緊急点検を実施(国基準での調査対象:管径 2m 以上)した結果、甚大な被害発生箇所はなし。軽微な修繕は順次実施している。

⇒ 地震対策について、平成 16~17 年頃に町内地質環境下での開削工法における VU 管及び推進工法におけるヒューム管の耐震シミュレーションを行い、耐震の安全性を確認した。

⇒ また、本町道路所管部局において毎年実施する路面下の空洞化調査とあわせて、安全性の確保に努めている。

・地域のニーズ等を踏まえながら、従来の下流域からの段階的な整備に限らず、上流域に位置する未整備地域の早期・優先的整備に向けた整備方針を検討しては如何か。

⇒ 平成 30 年 4 月の公営企業会計適用に伴い、事業原資である下水道使用料の確保と、採算性を考慮した事業運営が原則で

あることを踏まえ、今回の下水道ビジョン中間見直しにおいて、整備方針に関するシミュレーションも実施する。

・今後も下水道整備を継続する方針か。

⇒ 未普及地域（人口ベースで14.8%）への整備は継続するが、財政面とのバランスを考慮した整備方針について、今後検討を進める。

・下水道施設の点検・調査時における（マンホール内への転落防止等の）安全対策は実施しているのか。また、安全対策を講じることによる、事業費の追加発生の見込みは。

⇒ マンホール内の点検・調査時にガス検知器による確認をはじめとする安全対策を標準的に実施しているため、追加の事業費等の発生はなし。

・（資料P.2）熊取町の人口（42,389人）に対する下水道事業計画区域内人口は。

⇒ 本町下水道事業は100%整備を目標としていることから、町人口全てが計画区域内人口にあたる。

・下水道使用料は適正に設定されているか。また、一般会計からの繰入金の状況は。

⇒ 下水道使用料で賄うべき費用を全て満たしている適正な設定であり、経費回収率は100%を超えている。一般会計からの繰入金は法令で定められている基準内のもののみ。

・次回会議では比較検討のため、シミュレーション結果を複数案提示されたい。

⇒ シミュレーション結果を複数案提示する。

・下水道使用料の再改定（値上げ）が実施される見込みか。

⇒ 今回の下水道ビジョンの中間見直しにおいては、実施の予定なし。

案件3 今後のスケジュールについて

第2回会議は11月開催、第3回会議は2月開催予定である旨の説明を行った。

| | | |
|----------|--------|--|
| 8 審議会の情報 | 名称 | 熊取町下水道事業経営委員会 |
| | 根拠法令等 | 熊取町下水道事業経営委員会規則 |
| | 設置期間 | 令和元年8月1日 |
| | 所掌事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業の経営に関する計画策定の調査及び検討に関すること ・計画の目標達成状況の点検及び進行管理に関すること ・下水道事業の業務の執行に関し、適正な運営を確保する観点から必要であると町長が判断した事項に関すること |
| | 委員数 | 6人 |
| 9 担当課 | 下水道河川課 | |